

公表

事業所における自己評価総括表

事業所名	児童療育サポートセンターびこっと西町		
保護者評価実施期間	令和7年3月3日		～ 令和7年3月12日
保護者評価有効回答数	(対象者数)	16名	(回答者数) 8名
従業者評価実施期間	令和7年2月19日		～ 令和7年2月28日
従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月21日		

分析結果

	事業所の強み()だと思われること より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎回支援後に全職員で、一人ひとり様子、今の課題、今後の対策を話し合い次の支援に繋がっています。支援後、すぐに話し合いの場を設ける事で、曖昧な支援に繋がらないよう、より専門性のある質の高い支援を提供できるように努めています。	PDCAサイクルを意識し、立証された方法で支援に携わっています。 支援員1人で決める事なく、全員で支援方法を決め、誰が関わっても統一された支援が行える様努めています。	今後も職員全員で質の高い療育を提供できる様、職員間で報連相を意識した支援を行っていきます。
2	療育が身近な存在であると感じていただける様、ホームページやSNSでの情報発信に力を入れています。	施設内での日ごとの活動の様子や取り組みの他、講話のお知らせ、施設外研修案内などを定期的に発信しています。 また、保護者への連絡帳にコノベルを活用しています。活動の様子を写真に撮り添付する事で、実際のお子様の様子や表情が分かり、保護者の方よりご好評頂いております。	今後も定期的な情報発信を継続していきます。 また、ホームページやSNSを手軽に見ていただける様、保護者、関係者以外の方への情報発信に力を入れています。
3			

	事業所の弱み()だと思われること 事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ホームページやSNSでの情報発信を行っていますが、まだ認知度が十分でない(保護者評価において、ホームページ上に公開されている情報についての項目欄で、保護者から「分からない」という意見を頂いている部分が多かった)	積極的に保護者への周知に努められていなかった事が要因であると考えます。	普段、積極的にSNSを活用されていない保護者もいる事を想定し、口頭や書面での説明、案内を今後増やしていきます。
2			
3			